

総務文教

審査の主なもの

- 令和3年度八女市一般会計補正予算(第5号) 【賛成多数で可決】
- ・債務負担行為(小学校給食調理等業務委託).....627万円
 - ・安全安心対策費(ハザードマップ作成業務委託).....335万円
 - ・図書館費(電子図書館システム導入業務).....1287万円
- 令和2年度八女市各会計歳入歳出決算認定 【賛成多数で認定】

厚生

審査の主なもの

- 令和3年度八女市一般会計補正予算(第5号) 【全会一致で可決】
- ・老人福祉費.....150万円
 - ・介護保険事業費.....5654万円
 - ・予防接種費.....2億478万円
 - ・生活習慣病対策費(健康管理システム改修).....441万円
 - ・生活習慣病対策費(自殺ハイリスク地対策工事).....700万円
- 令和2年度八女市各会計歳入歳出決算認定 【全会一致で認定】

学校給食を民間委託



おいしい給食をありがとう

- 問** 来年度に民間委託する学校はどこか。
- 答** 川崎小学校を予定している。
- 問** 全ての学校を民間委託する方針なのか。
- 答** 既に13校委託しているが、災害時に給食調理員による炊き出しや弁当の配達等、早急に対応できる体制が必要と想定されるため拠点となる学校を2、3校は残したい。
- 問** ハザードマップを全体的に作り直し
- 問** 主な改定は何か。
- 答** 星野川の浸水想定区域の見直しが行われており、それに伴う改定である。
- 問** 星野川については、一度改定されたのではなかったか。
- 答** 正式に星野川の改定について県から情報が来たため改定するもの。
- 問** 他の区域の改定はないのか。
- 答** 避難情報が変更されているため、全て改定を行う予定である。
- 問** 電子図書館システム導入
- 問** 利用するには、どのような手続きが必要か。
- 答** IDが必要になる。図書館利用カードの番号をそのままIDに充てて、任意のパスワードを設定してもらうことになる。

自殺抑止に対策費

いのち支える自殺対策

厚生労働省では、自殺対策の取り組みや相談窓口などの情報をわかりやすくまとめたサイト『まもろうよこころ』を公開しています。

まもろうよこころ 検索



- 問** 自殺ハイリスク地対策工事費の設置場所は。
- 答** 欄干も低く、場所も山の中にある耳納大橋に設置予定である。
- 問** 欄干を高くする等の工事であれば、700万円では設置できないのではないか。
- 答** 今回はカメラと啓発看板を考えている。カメラについては、写真を撮る際に光が出るものとなる。
- 問** 在宅支援住宅改修補助事業
- 問** 当初予算よりも大幅な増額となるが、見込み
- 答** 数等の説明を。
- 問** 年間50件から52件の申請数が見込まれる。
- 答** 1件当たりの補助限度額が5万円であり240万円を超える見込みである。
- 問** 申請数が増えた要因
- 答** 地域包括支援センターやケアマネージャーの支援等により制度の周知が図られ、申請数の増加につながった。

議会の動き



8月

- 4日 議会だより編集委員会
全員協議会
新型コロナウイルス対策委員会
- 6日 県南広域水道企業団組合議会
- 20日 議会運営委員会
議会基本条例検証作業部会
- 24日 八女西部衛生施設事務組合議会
- 25日 令和3年第4回定例会(招集日)
全員協議会
政策提言・要望書(スポーツ・健康づくり都市宣言)提出
- 30日 本会議(一般質問)～31日

9月

- 1日 本会議(議案審議)
予算審査・決算審査特別委員会全体会
新型コロナウイルス対策委員会
市に対しコロナ対策の緊急申し入れ
議会だより編集委員会
- 6日 各常任委員会・分科会～7日
- 13日 議会運営委員会
予算審査・決算審査特別委員会全体会
汚水処理対策特別委員会
- 15日 令和3年第4回定例会(最終日)
全員協議会
新型コロナウイルス対策委員会
議会運営委員会
- 30日 公立八女総合病院企業団議会

10月

- 1日 議会だより編集委員会
- 6日 全員協議会
新型コロナウイルス対策委員会
- 12日 議会だより編集委員会
- 20日 総務文教常任委員会
厚生常任委員会

審査の主なもの

- 令和3年度八女市一般会計補正予算(第5号) 【全会一致で可決】
・農業総務費……………535万円
・商工振興費……………1億8298万円
- 令和2年度八女市各会計歳入歳出決算認定 【全会一致で認定】
- 令和2年度八女市水道事業会計決算認定 【全会一致で認定】
- 令和2年度八女市下水道事業会計決算認定 【全会一致で認定】

後継者対策と雇用対策の充実を

- 問** 経営継承・発展支援事業費補助金とは何か。
- 答** 令和3年度からの新規の国庫補助事業である。親の経営をそのまま継ぐと国の新規就農者の支援を受けられないため、経営発展に前向きな取り組みを支援するもの。常時雇用を増大するなどの条件がある。
- 問** 伝統本玉露は人手不足と思うが雇用などの現状はどうなっているのか。
- 答** お茶の景気は低迷しているが、労働力の確保が必要。今回、黒木の茶関係組織で取り組むものは、新茶時期に全国からアルバイトを活用するなど外部雇用により解消しようとするもので、農業の雇用システムとしては先進的なもの。
- 問** コロナ対策事業 新しい生活様式対応
- 答** 対象を4月1日まで遡るため、購入された物品又は工事等についても領収書等で確認する。
- 問** 助成金の対象に対策物品の購入があるが、市の指定販売店はあるのか。
- 答** 給付の対象については考えていない。
- 問** 各事業所で今までの分の申請書、請求書等を提出すればいいのか。
- 答** 対象を4月1日まで遡るため、購入された物品又は工事等についても領収書等で確認する。

